

人材不足が進む中、迫られている人材の価値創出。「人財価値創出フォーラム」第2回の今回は、『言葉にしづらいノウハウ、共有できていますか?』と題し、暗黙知かつ属人的になりがちなノウハウやスキルを、いかに組織内で共有し、社員を育成することができるのかを、今話題のHRテクノロジーを提供する企業や導入企業による講演と質疑応答を通し、ご紹介いたします。

マイクロラーニングやVRを活用した「経験学習モデル」で実現する、これからの人財育成施策を考えるきっかけとなることを目的とした講演会です。どうぞご期待ください。

開催日時 2019年9月25日(水) 13:00-16:30 (受付開始 12:30)

会場 日比谷図書文化館 B1F 日比谷コンベンションホール

参加費 無料(事前登録制)

主催 日本サード・パーティ株式会社

協賛 UMUテクノロジージャパン株式会社

登壇企業

基調講演

ソフトバンク株式会社 人事本部 副本部長 兼 採用・人材開発統括部 統括部長 兼 未来人材推進室 室長 源田 泰之 様

特別講演

UMUテクノロジージャパン株式会社代表取締役松田 しゅう平 様株式会社バイク王&カンパニー取締役 常務執行役員大谷 真樹 様コンタクトセンター高浜 優一 様

株式会社ジョリーグッド 営業戦略部 兼 マーケティング戦略部 部長 一見 卓矢 様

会場案内

日比谷図書文化館 B1F 日比谷コンベンションホール

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-4 https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/

アクセス

東京メトロ 丸の内線・日比谷線「霞ヶ関駅」B2出口より徒歩約3分都営地下鉄三田線「内幸町」A7出口より徒歩約3分東京メトロ 千代田線「霞ヶ関駅」C4出口より徒歩約3分JR「新橋駅」日比谷口より徒歩約10分



基調講演



HR Tech活用による次世代人材育成

ソフトバンク株式会社

人事本部 副本部長 兼 採用・人材開発統括部 統括部長 兼 未来人材推進室 室長 源田 泰之 様

人と組織のあり方が大きく変化する中で、人事部門においても採用や人材育成、タレントマ ネジメント等にテクノロジーを正しく活用し、多くの課題の解決に役立てていくことが求め られています。本講演では、ソフトバンクでの人材育成ポリシーや施策を紹介し、次世代の 人材育成に必要な要素や、今後の人事部門におけるテクノロジー活用の展望を解説します。

特別講演



マイクロラーニング × AI が企業パフォーマンスを変える!!

UMUテクノロジージャパン株式会社 代表取締役 松田 しゅう平 様

今後3年以内に企業が大きな競争力を持つには、「学習の科学」と「ラーニングテクノロ ジー」を取り入れ、ROIの観点で研修内容を再考する必要があります。研修内容、そして研 修デザインもパフォーマンス向上にフォーカスすべきです。本講演では、AIと人がどのよう に役割分担し、企業のパフォーマンスを高めることができるのか、「パフォーマンス直結 型」の研修デザインについて実際の技術や事例をご覧いただきながらご紹介します。



UMUで変革する「育成とマネジメント」

株式会社バイク王&カンパニ-取締役 常務執行役員 大谷 真樹 様/コンタクトセンター 髙浜 優一 様

労働時間抑制や労働人口減少などが、社会的な課題となっている現代。バイク王&カンパ ニーでは、会社全体で生産性向上や効率化をテーマに取り組んでいます。全国に店舗を展開 し、拠点が離れたスタッフやリーダーの育成を進める中で、コミュニケーションやマネジメ ントが課題となりつつありました。今年1月よりテスト導入している、UMUを活用した各拠点リーダーへのフィードバックなど、一部地域を対象とした取り組みをご紹介します。



爆発的普及期を迎える、VR研修の最新事例~効果・メリットと注意点~

株式会社ジョリーグッド

営業戦略部 兼 マーケティング戦略部 部長 一見 卓矢 様

国内でも導入事例のニュースが増えてきている、VRを活用した研修、社員教育。2D動画と は一体何が違うのか?どういった分野での導入が効果的なのか?導入の際の注意点は何 か?いつから始めるべきなのか?ジョリーグッドでの事例や海外での他社事例も交えて、 自社に必要か、明日から具体的検討に入れるノウハウを隠すことなくお伝えします。また、 研修と切っても切り離せない採用に関するVR活用についても合わせてご紹介します。

お申込み・お問い合わせ

お申込み

下記ページより、事前に参加のご登録をお願いいたします。 第2回人財価値創出フォーラム お申込みページ https://www.jtp.co.jp/aboutus/news/2019-07-10_001/



お問い合わせ



●Ⅲ 日本サード・パーティ株式会社

コーポレートコミュニケーション室 電話 03-6408-1688 メール marketing@jtp.co.jp 各社による講演の後、質疑応答を予定しています。 講演中、マイクロラーニングツール「UMU(ユーム)」を利用し、 登壇者へ向けたご質問をリアルタイムで受け付けます。